

《あてはまる言葉を考えよう》

文章の中にある（ ）にあてはまる言葉を考えてみましょう。あてはまる言葉を考えるためには、前や後ろの文章をよく読むことが大切です。

【例題】

次の文章をよんで、あとの問いに答えよう。

木の上からダイチが声をかけてきました。

「おい、ここまで登れるかよ。」

「ぼくだって、それくらい登れるよ。」

ヒロキはくつのひもを（ ）きつくむすび直して、目の前の木を見つめました。

(問) ()にあてはまる言葉を、あとのア～エの中からえらぼう。

- ア ゆるゆるに イ ぎゅっと ウ ふわっと
エ さらっと

【答え】イ

【かいせつ】

ヒロキは木に登るため、くつのひもをきつくむすび直しています。そのため、（ ）にはひもをきつくむすび直す様子を表す「ぎゅっと」が入ります。

【練習しよう】

次の文章を読んで、あとの問いに答えよう。

何だか口の中がへんな感じがする。歯が（ ）ゆれるのだ。どうしちゃったんだろう。ふ安になったわたしはお母さんに聞いてみた。すると、お母さんはこう言った。

「それは、おとなの歯が生えてくるしょうこだよ。」

病気じゃなくてよかった。わたしはほっと（ ）した。

(問) ()にあてはまる言葉を、あとのア～エの中からえらぼう。

- (1) ア ふらふら イ ざらざら
ウ ぐらぐら エ よたよた
(2) ア 安心 イ びっくり
ウ どつきり エ 不安

答え

- (1) ウ (2) ア



1 次の文章を読んで、あとの問いに答えよう。

図書館の時計のはりが四時をさしました。いっしょに本を読んでいたアキラに「もう帰るの。」と聞くと、アキラは「――うなずきました。そこで、ぼくは小さな声でさようならを言いました。さて、次はどの本を読もうか、物語のコーナーの前で（2）考えることにしました。

（問）（ ）にあてはまる言葉を、あとのア～エの中からえらぼう。

（1）ア どつぶり イ ぐったり

ウ こっくり エ うっとり

（2）ア ときどき イ ぴったり

ウ たまたま エ じっくり

①
②

2 次の文章を読んで、あとの問いに答えよう。

目のふ自由な人が白いつえをついて歩いています。少し心配しながら見守っていましたが、行く手を（1）ものは何もありません。ついで黄色いブロックの線を（2）ながら歩いていきました。

（問）（ ）にあてはまる言葉を、あとのア～エの中からえらぼう。

（1）ア とおる イ さえぎる

ウ さえわたる エ おしだす

（2）ア はさみ イ もち

ウ たどり エ めぐり

3 次の文章を読んで、あとの問いに答えよう。

今日はこの前やったテストが返ってくる日です。いくつかまちがえたような気がします。あまり自しんはありません。名前をよばれて先生のところに取りに行き、丸のついたテストを返してもらいました。（1）点数を見てみると、百点でした。わたしは（2）うれしくなって、早くお母さんに見せたいと思いました。

（問）（ ）にあてはまる言葉を、あとのア～エの中からえらぼう。

（1）ア おそろおそろ イ うきうき

ウ にこにこ エ かえすがえす

（2）ア ゆっくり イ すつきり

ウ すっかり エ うっかり

①
②

①
②

1 次の文章を読んで、あとの問いに答えよう。

夏休みにいなかのおじいちゃんの家へとまりに行った時、わたしは美^びじゅつ館^{かん}につれて行ってもらいました。朝早かつたせいか、わたしたちの他^{ほか}にはあまり人がいなくて、部屋^{へや}の中は（ ）しずまり返^{かえ}っていました。外国の風けいがかかっている絵をじっと見ていたら、なんだか外国にいるような気がしました。

(問) ()にあてはまる言葉^{ことば}を、あとのア～エの中からえらぼう。

ア ざわざわと イ しいんと
ウ じーんと エ つーんと

2 次の文章を読んで、あとの問いに答えよう。

お正月の楽しみはお年玉と年がじょうです。ゆうびん受^うけの前で今か今かと待^{まち}っている、ゆうびん屋^やさんの自転^{てん}車^{ぐるま}が見えました。そして、わたしの家の前に来るとゆうびん屋さんは、心待ちにしていた年がじょうをわたしに手わたしてくれました。家に入って年がじょうを家族^{かぞく}ごとに分けてみると、わたしには二十三まい来ていました。

「あ、ヒロシくんからも来ている。」

わたしはちょっとうれしい気持ち^もになって（ ）返^{へん}事^じを書きました。

(問) ()にあてはまる言葉^{ことば}を、あとのア～エの中からえらぼう。

ア しぶしぶ イ ときどき
ウ さっそく エ やっと

3 次の文章を読んで、あとの問いに答えよう。

日曜日にお母さんとミュージカルを見に行きました。げきの中で時々、歌が入ります。おひめ様^{さま}役^{やく}の女の人が、とても気持ちよさそうに歌っていたので（ ）きいていました。

(問) ()にあてはまる言葉^{ことば}を、あとのア～エの中からえらぼう。

ア ゆっくり イ しいんと
ウ しゃんと エ うっとり

4 次の文章を読んで、あとの問いに答えよう。

みなさんは、かげのいちやかげの長さが時間によってかわるのを知っていますか。それは太陽^{たいよう}とかん係^{けい}があります。

太陽が出たばかりの朝やしずむ夕方には、かげが長くなります。しかし、昼ごろのかげは長さが短^{みじか}くなっています。また、同じ場所^{ばしょ}にある木のかげでも朝と昼と夕方とでは、いちが少しずつかわります。木が勝手^{かって}に動くことはありません。かげは太陽の光がさえぎられることでできるので、太陽のいちがかわることによってかげのいちがかわるのです。

このように、（ ）。

(問) () にあてはまる言葉を、あとのア～エの中からえらぼう。

ア 夏^{あつ}が暑いのは太陽があついからです。

イ 太陽はとてもまぶしいので直せつ見てはいけません。

ウ かげの様子^{ようす}がかわるのは、太陽が動いているためなのです。

エ 太陽は東からのぼって西にしずみます。





1 次の文章を読んで、あとの問いに答えよう。

今日はつうしんぼが返^{かえ}ってくる日です。前より「たいへんよい」がへっているかもしれません。あまりつうしんぼがよい自しんはないです。名前をよばれて先生のところに行き、つうしんぼをもらいました。(1)中を見てみると、前より「たいへんよい」が三つもふえていました。わたしは(2)うれしくなって、早くお母さんに見せたいと思いました。

(問) ()にあてはまる言葉^{ことば}を、あとのア～エの中からえらぼう。

- (1) ア うきうき イ にっこり
ウ おそろおそろ エ かえすがえす
- (2) ア すっかり イ すっきり
ウ うっかり エ ゆっくり

①	
②	

2 次の文章を読んで、あとの問いに答えよう。

図書館^{かん}の時計のはりが四時をさしました。いっしょに本を読んでいたユウキに「もう帰るの。」と聞くと、ユウキは(1)うなずきました。そこで、ぼくは小さな声でさようならを言いました。さて、次はどの本を読もうか、物語^{ものがたり}のコーナーの前で(2)考えることにしました。

(問) ()にあてはまる言葉^{ことば}を、あとのア～エの中からえらぼう。

- (1) ア ぐったり イ こっくり
ウ どっぷり エ うっかり
- (2) ア ぴったり イ じっくり
ウ ときどき エ たまたま

3 次の文章を読んで、あとの問いに答えよう。

目の自由^{じゆう}な人が白いつえをついて歩いています。少し心配^{しんぱい}しながら見守^{みまも}っていましたが、行く手を(1)ものは何もありません。ついで黄色いブロックの線を(2)ながら歩いていきました。

(問) ()にあてはまる言葉^{ことば}を、あとのア～エの中からえらぼう。

- (1) ア おしだす イ さえわたる
ウ とおる エ さえぎる
- (2) ア たどり イ めぐり
ウ はさみ エ もち

①	
②	

①	
②	



1 次の文章を読んで、あとの問いに答えよう。

お正月の楽しみはお年玉と年がじょうです。ゆうびん受
けの前で今か今かと待っている、ゆうびん屋さんの自
車が見えました。そして、わたしの家の前になると、ゆう
びん屋さんは、心待ちにしていた年がじょうをわたしに手
わたしてくれました。家に入って年がじょうを家族ご
に分けてみると、わたしには十六まい来ていました。

「あ、ユウスケくんからも来ている。」

わたしはちよつとうれしい気持ちになって（ ）返事を
書きました。

(問) () にあてはまる言葉を、あとのア～エの中からえ
らぼう。

ア やつと イ さつそく
ウ ときどき エ しぶしぶ

2 次の文章を読んで、あとの問いに答えよう。

日曜日にお母さんとミュージカルを見に行きました。げ
きの中でときどき、歌が入ります。王子様役の男の人が、
とても気持ちよさそうに歌っていたので（ ）きいていま
した。

(問) () にあてはまることば言葉を、あとのア～エの中
からえらぼう。

ア うつとり イ しいんと
ウ しゃんと エ ゆっくり

3 次の文章を読んで、あとの問いに答えよう。

夏休みにいなかのおじいちゃんの家へとまりに行った時、
わたしは美じゅつ館につれて行ってもらいました。朝早かつ
たせいか、わたしたちの他にはあまり人がいなくて、部屋
の中は（ ）しずまり返っていました。外国の風けいがか
かれた絵をじつと見ていたら、なんだか外国にいるような
気がしました。

(問) () にあてはまる言葉を、あとのア～エの中からえ
らぼう。

ア ぎわぎわと イ じーんと
ウ つーんと エ しいんと



4 次の文章を読んで、あとの問いに答えよう。

みなさんはかげのいちやかげの長さが、時間によってかわるのを知っていますか。それは太陽^{たいよう}とかん係^{けい}があります。

太陽が出たばかりの朝やしずむ夕方には、かげが長くなります。しかし、昼ごろのかげの長さは短^{みじか}くなっています。また、同じ場所^{ばしょ}にある木のかげでも朝と昼と夕方とでは、いちが少しずつかわります。木が勝手^{かって}に動く^{うご}ことはありません。かげは太陽の光がさえぎられることでできるので、太陽のいちがかわることによってかげのいちがかわるのです。

このように、（ ）。

(問) () にあてはまることば言葉を、あとのア～エの中からえらぼう。

ア 太陽は東からのぼって西にしずみます。

イ 夏^{あつ}が暑いのは太陽があつ^{あつ}いからです。

ウ 太陽はともまぶしいので直せつ見てはいけません。

エ かげの様子^{ようす}がかわるのは太陽が動いているためなのです。





1 次の文章を読んで、あとの問いに答えよう。

今日、ぼくはこの町に引っこしてきた。新しい学校はどんな感じだろう。楽しみだけど、ちょっとときどきする。

新しい家から学校の方へ歩いてみた。道に植えてある木の葉っぱがきれいな緑色をしている。十分ほど歩くと学校の正門についた。中には入らずに外へまわり、校庭をながめた。ちょうど一年生の下校の時間のようで、小さい体に大きなランドセルをせおった子たちがたくさん出てきた。

帰りはちがう道を通ってみようと思った。(1) おかをゆつくり登っていくと向こうがわを広く見わたすことができた。(2) それぞれの家へ帰っていく子たちの様子が見える。みんな友だちとなかよく楽しそうに帰っている。それを見て、ぼくも明日から新しい友だちと楽しくやっていたけそうな気がして(3)。

(問) () にあてはまる言葉を、あとのア～エの中からえらぼう。

(1) ア おおらかな イ くだらない

ウ あきらかな エ なめらかな

(2) ア ちりぢりに イ あきらかに

ウ からからに エ いつものまに

(3) ア おもしろかった イ にくらしかった
ウ うらやましくなった エ うれしくなった

①
②
③

2 次の文章を読んで、あとの問いに答えよう。

今日は妹のたん生日。いつものテーブルに白いぬのを(1) はってテーブルクロスにするだけで、レストランにきたみたい。

テーブルの上には、妹のすきな食べ物ばかりがならべられた。フライドチキン、ポテト、トマトサラダ。そして、大きないちごのバースデーケーキ。二だん重ねになっていて、中にもいちごが入っている。見た目だけではなく、このお店のケーキは、どれもほったが落ちるほど(2) んだ。妹のおいしいけど、わたしまでうきうきしてきた。

(問) () にあてはまる言葉を、あとのア～エの中からえらぼう。

(1) ア ぴしゃりと イ だらりと

ウ ぴんと エ するつと

(2) ア まずい イ あつい

ウ つめたい エ おいしい

①
②



1 次の文章を読んで、あとの問いに答えよう。

今日は妹のたん生日。いつものテーブルに白いぬのを（ー）はってテーブルクロスにするだけで、レストランに來たみたい。

テーブルの上には、妹の好きな食べ物ばかりがならべられた。フライドチキン、ポテト、トマトサラダ。そして、大きないちごのバースデーケーキ。ニだん重ねになつていて、中にもいちごが入っている。見た目だけではなくて、この店のケーキは、どれもほつたが落ちるほど（2）んだ。妹のおいわけだ、わたしまでうきうきしてきた。

（問）（ー）にあてはまる言葉を、あとのア～エの中からえらぼう。

- （1）ア するつと イ ぴんと
ウ ぴしゃりと エ だらりと
- （2）ア つめたい イ あつい
ウ おいしい エ まずい

①
②

2 次の文章を読んで、あとの問いに答えよう。

今日、ぼくはこの町に引っこしてきた。新しい学校はどんな感じだろう。楽しみだけど、ちよつときどきする。

新しい家から学校の方へ歩いてみた。道に植えてある木の葉っぱがきれいな緑色をしている。十分ほど歩くと学校の正門についた。中には入らずに外へまわり、校庭をながめた。ちよつど一年生の下校の時間のようで、小さい体に大きなランドセルをせおった子たちがたくさん出てきた。

帰りはちがう道を通つてみようと思つた。（ー）おかをゆつくり登つていくと向こうがわを広く見たすことができた。（2）それぞれの家へ歸つていく子たちの様子が見える。みんな友だちとなかよく楽しそうに歸っている子たちばかりだ。それを見て、ぼくも明日から新しい友達と楽しくやっていけそうな気がして（3）。

（問）（ー）にあてはまる言葉を、あとのア～エの中からえらぼう。

- （1）ア あきらかな イ ならかな
ウ おおらかな エ なめらかな
- （2）ア からからに イ ちりぢりに
ウ いつのまに エ あきらかに
- （3）ア うれしくなつた イ にくらしかつた
ウ うらやましくなつた エ おもしろかつた

①
②
③